

## JAPAN 2020 ONLINE OPEN STAGE 2次予選規約

### 1. 総則

本規約は、一般社団法人J.D.U.（以下JDU）が主催、株式会社ダーツライブ（以下DL）が運営する、SOFTDARTS PROFESSIONAL TOUR JAPAN（以下JAPAN）のJAPAN 2020 ONLINE OPEN STAGE（以下トーナメント）に関連する一切について適用される。

### 2. 運営事務局

トーナメントは、DL、JDUが定めたJAPAN事務局（以下事務局）およびスタッフにより運営される。

### 3. 開催日時および場所

1stロビンを2021年3月28日（日）、2ndロビンを2021年4月4日（日）にそれぞれ開催する。開催場所については専用Webサイトで発表する。

### 4. ゲーム料金

ゲーム料金は、開催店舗に準ずるものとし、チャージその他についても同様とする。

### 5. 2次予選

DL2によるオンラインリーグ（グローバルリーグ）を使用したラウンドロビン形式の予選とする。

#### I. ラウンドロビン組み合わせ

##### 1stロビン

1次予選の結果を元にラウンドロビンを作成し、3月15日までのキャンセルを考慮した形で決定する。

##### 2ndロビン

事務局による公正なる抽選で決定する。

#### II. キャンセルおよび失格

1stロビンの場合、3月16日～3月28日（試合当日）、2ndロビンの場合、3月29日～4月4日（試合当日）の期間内で、キャンセルにより欠員が生じたラウンドロビンについては、キャンセルとなった選手の試合を無効試合とする。

その結果2名となった場合は1試合を行い1位を決定する。1名となった場合は1位として予選通過となる。

#### III. 試合方法および勝利条件

ラウンドロビンはマシン上で表示されている試合通りに行うものとし、1時間ごとに3試合が行われる。ラウンドロビンは総当りで試合を行い、勝敗、ポイント数、直接対決の結果、レーティングの順で順位を決定し、2ndラウンドロビンおよび決勝トーナメントに進出することができる。

ただし、ラウンドロビンが5名の場合は、試合時間を30分とする。

#### IV. 試合会場

ラウンドロビンおよび試合会場（店舗）は、Web上等で発表される。ただし会場については変更する場合がある。

#### V. 受付

大会当日は、指定された店舗に受付時間内にチェックインをしなければならない。ただし、公共交通機関の遅延、災害等の特別な事由により、大会に参加する選手のうち、3分の1以上の選手が時間内に受付が行えなかった場合は、大会の中止・延期・開始時間の変更を行う場合がある。

チェックインは指定された店舗のスタッフに名前を告げ、出席の確認をとるものとする。ただし、時間を超過した場合は、エントリーキャンセルとみなされ、出場することができない。

#### VI. ゲーム内容

【OPEN】 701 - Cricket - Cricket (701はオープンイン・マスターアウト)

【OPEN LADIES】 701 - Cricket - 701 (701はオープンイン・マスターアウト)

先行後攻は画面の指示に従いコイントス機能により決定する。

プレイヤーチェンジ後30秒を超えた場合は、プレイヤーチェンジとなりそのラウンドは無効となる。

誤反応が発生した場合は、その反応が優先となりリバース・ア・アラウンドは使用できない。2レグ以降はすべて当該レグの敗者が先行となる。

勝敗に関わらずすべてのレグを消化する。

#### VII. 誤反応、無反応について

誤反応があった場合は、反応優先とする。リバース・ア・ラウンドは使用することができない。またダーツが刺さった状態で反応しなかった場合は、ダーツをプッシュして反応させることができる。これは選手自身で行う。ダーツが刺さらず反応しなかった場合は、そのスコアは無効となる。

#### VIII. トラブルについて

マシントラブル、回線トラブルにより、試合の進行が不可能となった場合は、当該レグはすべて無効となり、先行後攻はそのままで1ラウンドから行わなければならない。

停電・マシントラブル・マシンネットワークトラブル等で試合の継続が困難になった場合、立ち会い店舗スタッフがJAPAN事務局へ連絡を行い指示を仰ぐ。

試合開始時に、相手からの反応が無い場合は、店舗立ち会いスタッフが事務局に連絡を入れ状況を確認するものとする。

その他解決できないトラブルがあった場合も事務局に連絡を行い判断を仰ぐものとする。

#### IX. 罰則について

試合当日無断でキャンセルした場合、今後JDUが主催するトーナメント及びイベントに参加することが出来ない。故意による通信断、不正行為、遅延行為があった場合も、今後JDUが主催するトーナメント及びイベントに参加することが出来ない。

## 6. 不正行為等について

JDUは、自主的な判断のもと、大会進行の妨げやその可能性のあるプレイヤーを失格にする権利を有する。

- (A) モラル違反、逸脱した行為等、JDUが不正行為と判断した場合。
- (B) 受付時間にチェックインが完了しない場合。
- (C) 指押しによる不正な得点獲得。
- (D) スローラインを大幅に越えてのダーツスロー。
- (E) 故意に対戦に負け、一方に勝利ポイントを付与する行為。
- (F) 対戦中、故意に回線を遮断するなどの不正行為。
- (G) 代理プレイなど、本人以外でのプレイを行った場合。
- (H) 試合当日に指定された専用ダーツライブカードを保有・所持していない場合。
- (I) 試合当日、JAPAN事務局からの連絡に対し、10分以上応答がなく試合進行に支障があると判断された場合。
- (J) 正当な理由なく、試合開始時間10分以内に開始出来ず試合進行に支障があると判断された場合。
- (K) その他あきらかに違反と思われる行為。

## 7. ユニフォーム

予選トーナメントに関してはサンダル、半ズボンは認めないが、その他については不問とする。ただしOPEN LADIESについては自由とする。

## 8. 大会の延期・中止

JDUの決定により、トーナメントの延期・中止をする場合がある。その場合は直ちにWebサイト上で発表するものとし、トーナメント開催中の場合は、その後の対応についても発表する。

## 9. 出演料について

出演料については、JAPANライセンスの取得を行い、JAPAN2021シーズンの出場をもって支払われる。

権利を取得した場合、その日から1年以内にJAPANに出場することで権利を履行することができる。1年以内に出場できない場合は権利が消滅することとなり、報酬は一切支払われないものとする。

## 10. 権利について

本大会でオフィシャルに実施するスチール撮影、動画撮影などに対する権利・肖像権等はJDU及びDLが管理し、運用することができるものとし、エントリーした時点で了承したものとみなす。

2021年3月29日

V 2.01